

各位

2024年3月14日
セレンディップ・ホールディングス株式会社
(コード：7318 東証グロス)**高島ロボットマーケティング株式会社の株式取得（子会社化）に関するお知らせ**

セレンディップ・ホールディングス株式会社（本社：名古屋市中区、代表取締役社長 CEO：竹内 在 以下、当社）は、2024年3月14日開催の取締役会において、以下のとおり、高島株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：高島 幸一 以下、高島）より、高島ロボットマーケティング株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：西田 努 以下、高島ロボットマーケティング）の発行済全株式を取得し、子会社化することを決定いたしましたので、お知らせいたします。尚、本件は適時開示基準に該当しませんが、有用な情報と判断したため、任意開示するものであります。

■ 株式取得の理由

当社は100年企業の創造をミッションに、中堅中小製造業への投資と経営を柱に事業を拡大してまいりました。そのような中、コンサルティング事業部では中堅中小製造業の人材不足という経営課題を解決するためのソリューションの一つとして「協働ロボット」に着目し、積極的に事業展開を進めてまいりました。

高島は2018年7月に高島ロボットマーケティングを100%子会社として設立し、WEB完結型のサービスプラットフォームを活用した業界最大級のロボットレンタル事業を展開しています。特に、WEBによるプル型のリード獲得能力に長けており、年間問い合わせ数は数百件以上に及びます。

この度、高島ロボットマーケティングの株式を取得することにより、リードジェネレーションとサービスラインナップの相互拡充の観点からシナジー効果が複合的に発揮され、当社及び高島ロボットマーケティングの事業拡大に資するものと判断しました。

■ セレンディップグループにおける3つの成長シナジー**① トップラインの拡大：セレンディップ・ロボットトランスフォーメーション（RX）とのシナジー**

当社は、工場の全体構想策定および前後工程を再設計することでロボット導入効果を最大化するコンサルティングサービス「セレンディップ・ロボットトランスフォーメーション（以下、セレンディップ RX）」を提供しています。一般的なロボットSIerと一線を画したセレンディップRXによって競合との差別化を図り、成約率を飛躍的に高めております。セレンディップRXを高島ロボットマーケティングに移植することで、高島ロボットマーケティングが獲得する豊富なリードに対する成約率を向上し、トップラインの拡大を可能にします。

② 新サービスの垂直立上：RaaS（Robot-as-a-Service）とのシナジー

当社は2024年2月5日のPR開示の内容の通り、昭和リース株式会社とRaaSサービスを共同で提供します。高島ロボットマーケティングが5年間のロボットレンタル事業運営をもとに培ったプラットフォーム/ノウハウ/顧客基盤を活用することで、RaaSビジネスのランブタイムを最小化します。

③ 関東圏顧客へのクロスセルによる LTV の向上：各種コンサルティングサービスとのシナジー

当社のコンサルティング事業部は経営・製造・IT の各領域のサービスを有しており、サービス領域を掛け合わせて LTV（顧客最大価値）を最大化する“クロスセル戦略”を取っています。これまでは活動拠点を本社近郊である東海圏を中心としていましたが、今後は関東圏への積極的な進出を掲げております。その一環で来期第 1 四半期には関東オフィスを開業予定です。コンサルティング事業部全体として、協働ロボットによる製造現場の自動化だけではなく、経営目線で各種領域を組み合わせた複合的な提案をしていき、課題解決領域の拡大による LTV 最大化を図ってまいります。

■ 当社の成長戦略

当社の投資戦略においては、国際競争力が高く、サプライチェーンが強固な分野を投資戦略の根幹に置き、安定した事業収益を得られる事業領域を「安定事業」、付加価値の高い事業領域を「成長事業」と定義しています。当社は、安定事業である量産自動車部品領域を中心に投資を実行してまいりましたが、今回の投資は、付加価値が高い成長事業（ロボティクス事業）への投資を実行するものであり、当社の新規事業であるセレンディップ RX との事業関連性が高いことからシナジー効果を想定している案件です。

■ 今後の見通し

高島ロボットマーケティングのみなし取得日を 2025 年 3 月期第 1 四半期会計期間末として、2025 年 3 月期第 2 四半期から連結財務諸表に含める予定であります。

■ 株式取得対象会社概要

高島ロボットマーケティング株式会社

本 社	東京都千代田区神田駿河台 2-2
設 立	2018 年 7 月
代表者	代表取締役社長 西田 努
URL	https://www.tak-robot-marketing.co.jp/
事業内容	協働ロボットの販売及びレンタル
前年度売上高	118 百万円

■ 会社概要

セレンディップ・ホールディングス株式会社

本 社	愛知県名古屋市中区錦一丁目 5 番 11 号
設 立	2006 年 8 月
代表者	代表取締役社長兼 CEO 竹内 在
URL	https://www.serendip-c.com/
事業内容	経営受託及び事業再生、投資事業、経営コンサルティング

以上

【本件に関するお問合せ先】

セレンディップ・ホールディングス株式会社 IR 広報担当

E-mail: information@serendip-c.com